

水産物来週の見通し (5/27~6/1)

【鮮魚の概要】

時化も少なく、引き続き各魚種の入荷は多くなる見込みですが、連休の影響も治まり価格は戻るでしょう。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
生バチ輸入品も少量入荷。
塩釜の巻き網物は、入荷不安定。

ホタテ ⇒オホーツク方面、野付産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒太平洋方面（苫小牧～厚岸）、標津産、野付産が中心に入荷。数量安定も、価格不安定。

ウニ ⇒日本海方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。
ロシア産は、数量多め、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、広尾産、大樹産、襟裳産が中心に入荷。大型は数量少なめ、価格高値、中型・小型は価格安定。

毛ガニ ⇒オホーツク方面（稚内～枝幸）が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、噴火湾産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

タコ ⇒オホーツク方面、積丹産が中心に入荷。数量不安定も、価格安定。

キンキ ⇒網走産、根室産が中心に日高産も入荷。数量安定、価格安定。

ヒラメ ⇒日本海方面が中心に入荷。数量多め、価格安値。

カレイ ⇒真ガレイは、日高産、釧路産、羽幌産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
黒ガレイは、日高産、根室方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

やりいか⇒青森産、羽幌産が中心に入荷。数量少なめ、価格不安定。

サクラマス⇒日本海方面、日高方面、道南方面より入荷。価格安定。

トキ鮭 ⇒日高方面の定置網物が中心に、セミドレス（内臓とエラを除去したもの）で根室産も若干入荷。
数量不安定、価格高値。